


個票 16 水路における生物の生息・生育環境を確保するための年間を通した水深の確保や流水維持のための設計〔農 2(2)②15-2〕

(2011年作成)

配慮の視点	種の多様性への配慮	配慮項目	野生生物の生息・生育環境の保全・創出
配慮事項	多様な水辺環境の保全・創出		
配慮事例	工法の工夫による多様な生息・生育環境の創出		
内容	<p>●水路における生物の生息・生育環境を確保するための年間を通した水深の確保や流水維持のための設計</p>		
	<p>【解説】</p>		
	<p>環境との調和に配慮した水路の流速の検討にあたっては、水路の年間を通した流量状況を確認し、最大流量や最小流量等について、生物の生息・生育に適した水深・流速の確保を検討します。</p>		
	<p>【具体的な工法・配慮事項】</p>		
	<p>●瀬や淵の形成</p>		
	地形条件	平坦地、傾斜地の、比較的勾配があり流速の早い水路に有効です。	
対象生物	魚類等		
留意事項	流速を低減するため、土砂の堆積に留意します。		
<p>●ワンドの形成</p>			
地形条件	平坦地、傾斜地の、比較的勾配があり流速の早い水路に有効です。		
対象生物	魚類全般・両生類		
留意事項	流速を低減するため、土砂の堆積に留意します。		
<p>水路に転落したカエルなどの脱出の場としても期待できます。</p>			
<p>【事例】</p>			
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>【場所】 秋田県長楽寺地区</p> <p>【環境配慮の内容と方法、工法】 ・ 瀬や淵の形成</p> </div>			
			
<p>出典：2</p>			

	<div data-bbox="293 309 954 743" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="970 264 1449 430" data-label="Text"> <p>【場所】 滋賀県和南川沿岸地区 【環境配慮の内容と方法、工法】 ・ 瀬や淵の形成</p> </div>
留意点	<p>出典:2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境との調和に配慮した水路の整備においては、生物の生息・生育環境への配慮（生態系配慮）を高めるほど、工事費や維持管理費等が増加することもあるため、これらのバランスを考慮した設計を行うことが重要です。 ・ 工事費を負担し、将来の維持管理を行う農家を含む地域住民等の意見を十分に踏まえた検討を行う必要があります。
参考資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 「環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の手引き」食料・農業・農村政策審議会、農村振興分科会、農業農村整備部会、技術小委員会 p 55、59～60 2 「環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の手引き（第3編）『ほ場整備（水田・畑）』」食料・農業・農村政策審議会、農村振興分科会、農業農村整備部会、技術小委員会 p 98～99